



伊方町観光振興計画(戦略プラン)

2022年～2026年

概要版

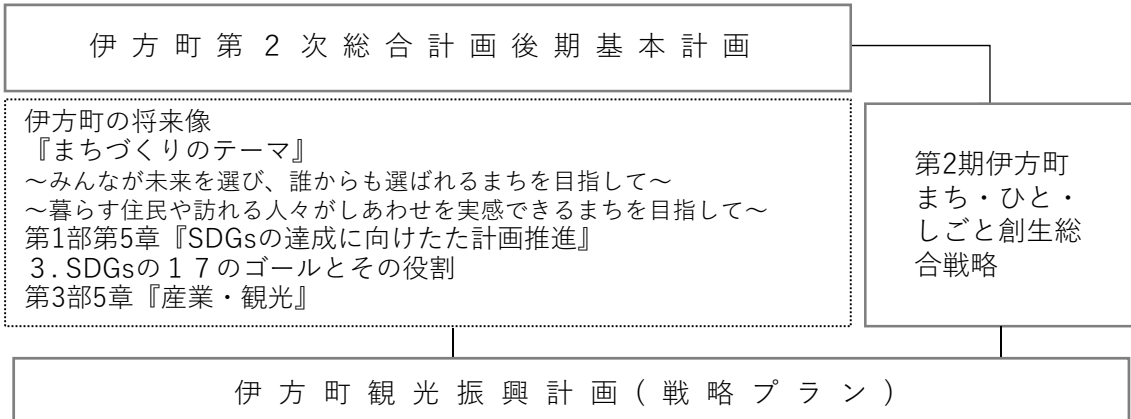


計画策定の背景と目的

伊方町観光振興計画(戦略プラン)は、これから伊方町が取り組む「世界水準の観光地形成」に向けた、観光政策の方向性や観光戦略の目標値の設定を描いた観光まちづくりを実現するためのロードマップです。

本書では、観光庁/UNWTOの「日本版持続可能なガイドライン」、持続可能な開発目標SDGSなど社会責任のある行動を基に観光戦略の施策、観光に携わる利害関係者の役割と機能を明確化しています。

計画の位置づけ



観光振興の取り組み姿勢

伊 方 町	
ブランドコア	日本一細長い佐田岬半島
シビックプライド	「先人が残した佐田岬半島の文化と自然、営み」
ミッションステート	町内及び関係者との協働による観光まちづくり 世界水準の観光地に向けた活動 地域経済の発展と住みよい町、調和のとれた観光振興 継続的な観光運営「SDGs」の順守
戦略ビジョン	利害関係者との合意形成 重要業績評価指標(KPI)の目標設定と管理 PDCA {Plan(計画)・Do(実行)・Check(確認/評価)} 「Action(改善行動)」に基づく商品管理と業務管理の実施 来訪者が安全に旅行できる環境づくり
社会的取り組み	持続可能な開発目標「SDGS」達成に向けた貢献

観光戦略

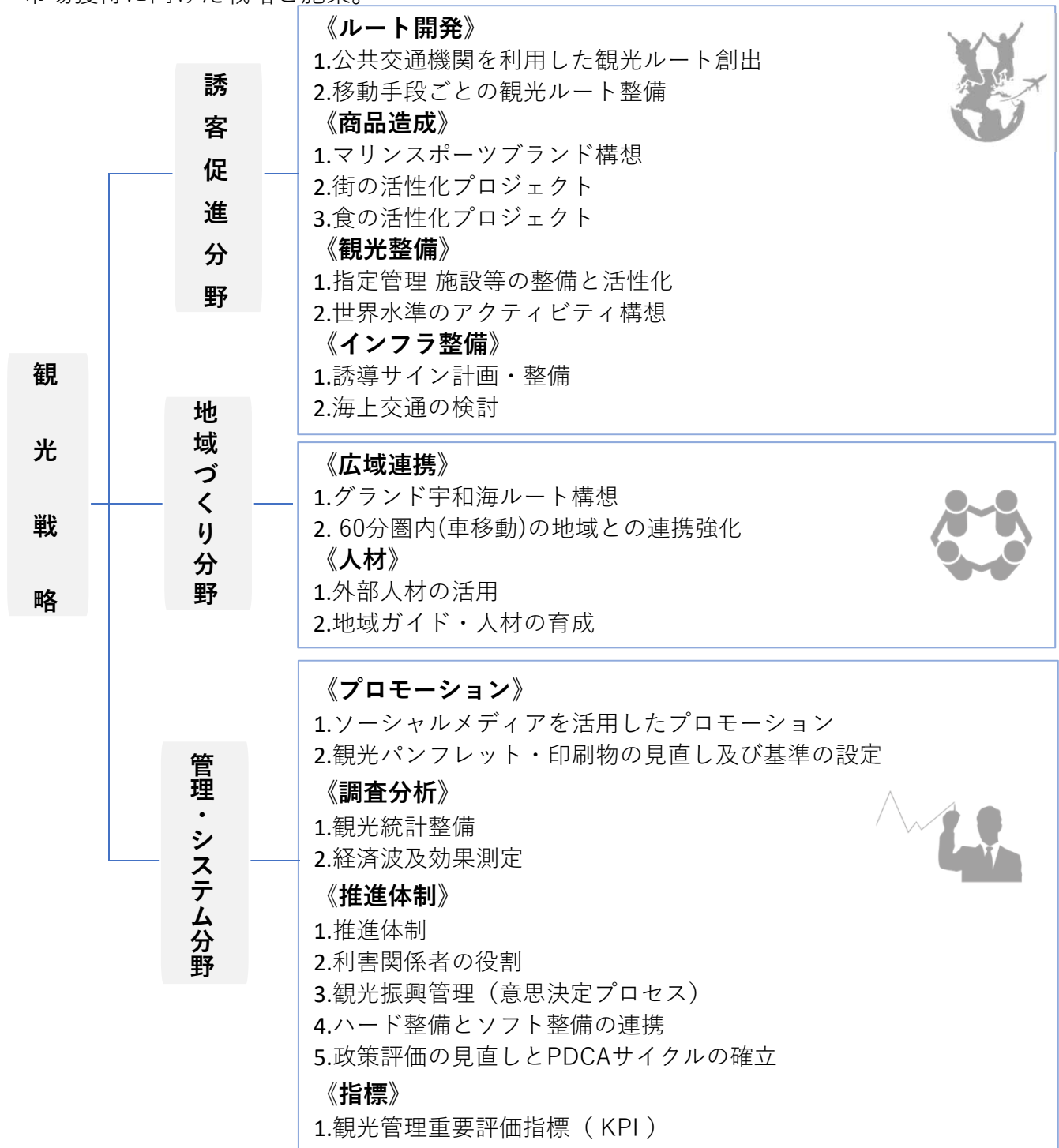
《重視するターゲット・市場》

観光データや地域特性、社会環境によりターゲットを設定。

	内容	エリア・国
第1ターゲット層	アウトドア志向の30～40代のリピーター	国内・海外(アジア諸国、欧州、豪州 等)
第2ターゲット層	3世代ファミリー層	愛媛県内・四国
第3ターゲット層	30～50代の女性を中心としたリピーター	国内・アジア
第4ターゲット層	インバウンド	台湾・韓国・ベトナム・タイ・中国など

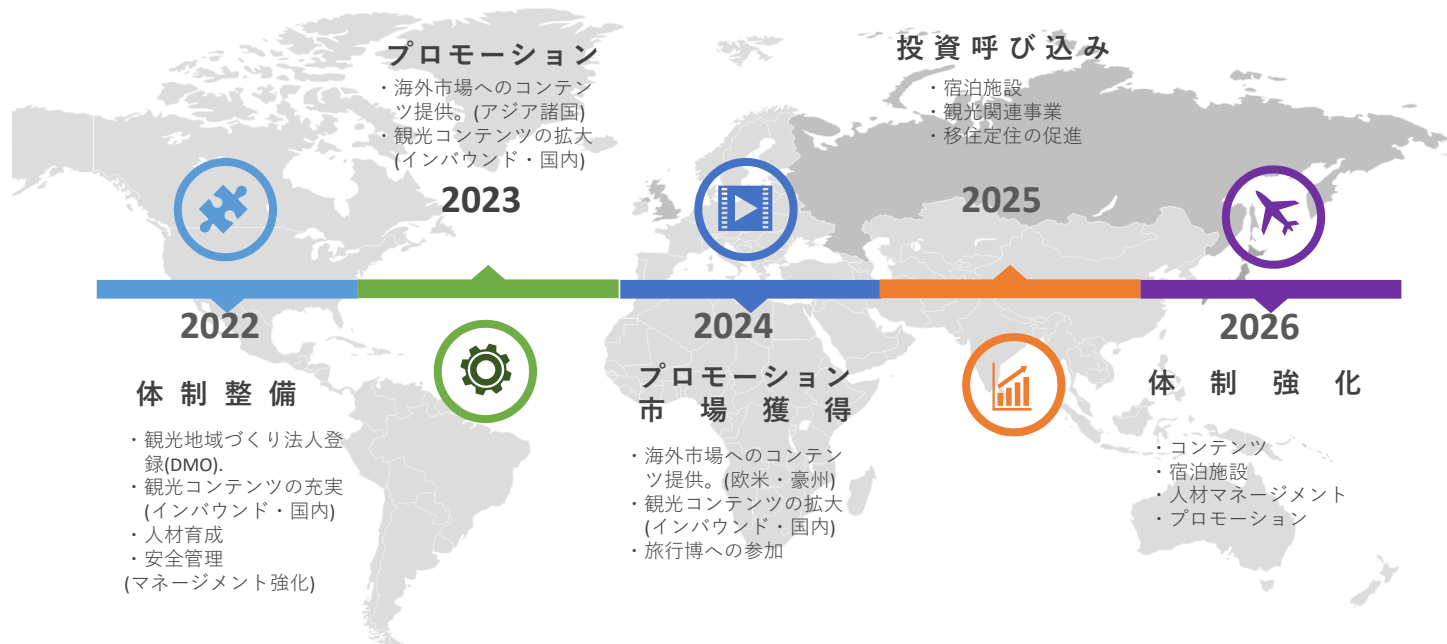
《3つの戦略分野と23の施策》

市場獲得に向けた戦略と施策。



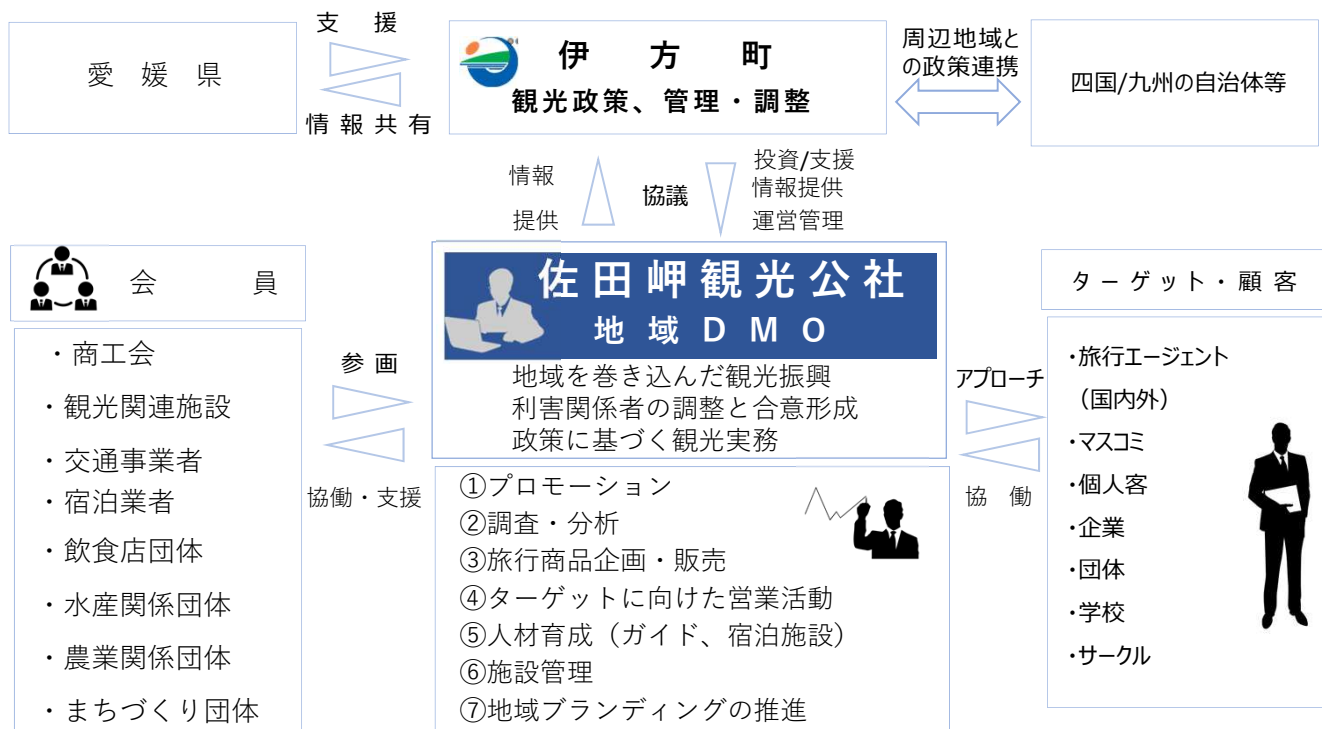
世界水準の観光地に向けたロードマップ

佐田岬半島の地域資源を活用した、世界水準の観光地づくり。



推進体制

行政・DMO・その他地域の利害関係者の役割分担を明確にした観光振興。



指 標 目 標 値 (2026)	旅 行 消 費 額	来 訪 者 満 足 度	HPレビュー数
		485,000千円	78%
	延べ宿泊者数	リピーター率	観光案内所来訪者数
	6,200人	14%	8,460人

お問合せ先 伊方町観光商工課

〒796-0301
愛媛県伊方町湊浦1993番地1

[お電話でのお問い合わせ]
0894-38-2657